

社会福祉法人 **京都博愛会**

はくあい

基本理念

博愛

博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

協調

患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

健康

私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。



北野天満宮 神牛の像

CONTENTS

我が町のホームドクター
医療の前線
看護物語
検査Q & A
博愛会だより

2009. January

No. 29

日本と医療情勢など最近思う事

社会福祉法人京都博愛会理事長
富田病院循環器内科

富田 哲也

平素、京都博愛会病院、富田病院、

デイケアとみた、訪問看護ステーション

はくあい等京都博愛会の運営に

格段の御協力をいただき厚く御礼申

し上げます。昨年は、サブプライム

ローン破綻から始まった米国発の金

融危機から世界同時株安と円高によ

り日本の中小企業や地方景気だけで

なく大企業にも深刻な影響が出てき

て政府が総選挙がすぐにでも始まる

と言っていたのが延びそうな状況に

なりました。しかし選挙をしなくて

も政権が変わっても日本の政府が出

来る事は極めて限られている事を国

民はうすうすわかっていきます。日本

の株式投資や不動産投資の約半分が

海外からの投資と言われており海外

からお金を引き揚げられたら株価の

下落はどうしようもありません。医

療、介護の世界では一般経済とは関

係なく不況経済と人材不足のど真ん

中にここ数年間ずっとでしたが、

一般経済が悪いとさらに深刻な影響

が危惧されます。一般税収が減ると

医療など社会保障費がさらに減額の

圧力が増えたりまた国民個人の自己負担も増えて行く可能性が高いです。

平成二十年四月から開始された悪

名高い後期高齢者医療制度等により

受診抑制が多く診療所や病院から

報告されていますが不況になるとさ

らに早期受診の機会を逃してしまい

重症化してから受診してしまう事を

心配します。昨年始まった成人病予

防の『メタボ検診』は人気がなく京

都では以前からあった市民検診と比

べ受診者が北区でも約半数に減りま

した。広報不足と検査内容が減った

ので通院している人には更に受ける

メリットがなかったのと、腹囲の測

定が女性に敬遠されたのではないか

と思います。

高血圧や糖尿病、脂質異常症等で

は症状がほとんどないので時々外来

で「お薬をもらうのは医療費に申し

わけないから服用したくない」と言

われる事がありますが、重症化して

入院する治療の方が圧倒的に高額

になりますので気にせず内服治療で

動脈硬化が安定するので服用しても

らいたいと思います。

一昨年より富田病院で64列CTで

冠動脈CTを積極的に検査していま

すが、高血圧、糖尿病、脂質異常症、

喫煙者では症状がでる程は細くはな

っていないなくても動脈硬化が予想以上

に早期から始まっておりリスクの要

因が多数あり罹患期間の長い方は明

らかな症状の出る前に少しでも不安

な症状あれば早めの検査を勧めてい

ます。特に糖尿病の方は心臓の痛み

の感覚が鈍くなるので狭心症や心筋

梗塞になっても胸痛等の症状がでな

い事が多いので動脈硬化の検査等を

勧めています。

病院も医療機器や施設投資等多額

の負債をかかえている所が多いで

す。一般病棟ではベッドが患者さん

で九〇%以上埋まっていてある程度

スタッフが忙しくても軽症患者さん

や長期患者さんが多いと経営的には

やって行けないという状態で、もの

凄く忙しい時でないと黒字にならない

という厳しい状態が続いています。

今後、一般病院も淘汰され合併、グ

ループ化を余儀なくされると思います
すが患者サービスが減っていく事は
できるだけ避けなければなりません。

さて少しPRさせていただきます。

す。両病院とも長年リハビリには力

を入れていましたが京都博愛会病院

では回復期リハビリ病棟が準備期間

を経てもう間もなく開始できそうデ

す。脳血管疾患や手術後など発症か

ら二ヶ月以内なら入院すると一般病

棟よりも長期にきめの細かいリハビ

リができます。更にフィリップス社

製L5テスラのMRI画像装置が昨年

より稼働し脳の診断等に非常に役立

っています。富田病院のフィリップ

ス社製64列CTも心臓CTの他もい

ろんな部位が驚く程短時間で鮮明に

写ります。どちらも撮影予約に余裕

があり、他の医療機関等からの依頼

をお待ちしておりますのでどうぞ御

利用ください。デイケアとみたは特

にリハビリに力をいれ病院リハビリ

スタッフが毎日交替で勤務していま

す。病院程は長時間でできませんが医

療保険でリハビリ期間の過ぎた方に

も利用していただけます。定員二十

名ですがまだまだ余裕ありますので

御利用ください。

今年も皆様の益々の御健勝、御多

幸を願ひ、皆様方の御指導・御鞭撻

を今後とも宜しくお願い申しあげま

す。



我が町のホームドクター

岩倉 浅田省三

人間とは兎角身勝手なものでありまして、自分や近親者が息災な内は『病院』などというものは、この世に無くとも一向平気・お構いなしくらいに思っているくせに、いざちょっと腹具合がいつもと違うだの、息切れがするだの、歯が抜けただの、目がかすむだの、鼻水が垂れて来ただの、顔が腫れ上がっただのイボが出来た、皮が剥がれただの、節々の動きがぎこちなくなっただの、手足がむくんで来ただの、顔をしこたまぶつけただの、といった段になると、目の色を変えて上へ下への大騒ぎをして、その『病院』とやらに駆け込んで行つて、さもありませんといった澄ました顔をして、待合の腰掛にちょこなんと鎮座ましましているものなのでございます。

まあこれも致し方の無いことでして、人間の身体も物同様に永年使つておりますと老化という経年変化で、ズズ汚れもすればカラカラに干涸びたり、ツンツルテンに擦り減りもして、くたびれ切つてしまつて事と次第によつては部品の交換すら必要になつてくる始末で、この事はお釈迦さまでさえ「生」・「老」・「病」・「死」を人間の諸苦の代表として『苦諦』と定義して仏教の根本思想を展開しておられるくらいで、若い内は生活に追われ、何れ年齢がかさみ身体に自由が効かなくなり、同時に方々に不具合が発生して来て、最後は死に到るといふのは、いつの時代であれほとんどの人間が通る宿命なのでございます。

とは申せ、「そうか宿命か、それなら仕方ないなあ」では済まないのが、これまた人間というものとして、なんとか楽になろう、なんとか生き抜こうと、もがくものでございます。そこで、その際おおいに利用されるのが『病院』な訳ですが、次に、ではどの『病院』にしようかという選択問題が出て参ります。

先ず言えるのは、医療費は全国一律であり、あつちが高いがこつちは安いとか言つて決める事は無い、という事であります。となりますと、緊急搬送される訳で無し、これといった評判を耳にした事も無く、紹介者がいる訳でも無く、自ら意を決して前の晩からそそくさと準備をして行く『病院』となれば、病院名を告げただけでタクシーが横付けしてくれるような大手か、それともタクシ―に乗る事すら憚られるような近場の所か、の二か所に絞られて来る訳でございます。その初回の時は、それこそどちらでも構わないのでしようが、それ以降は初診の結果と容態の経過や生活習慣や交通の利便性で決定されるのであります。利便性だけで言うなら、いくら大手が一等地に構えていようが、駅前に聳えていようが、今、自分が救われようの無い絶望的な交通僻地に住んでいるのならば、何の意味もございません。

ここに『地域医療』という重要な理念が顕現して参る訳でございます。「どここの誰でもが通いやすく、どここの誰でもが主治医を持ち馴染んでおける医療機関」を各所に点在させることであります。

この理念の展望と動向のお陰で、我が家でも父母が十数年前から『京都博愛会病院』にお世話になり、母は四年前に脳梗塞を発症し、入院・リハビリそして制度改変の百八十日期限による打ち切り後も、理学療法や内科・眼科・整形外科で通院受診を続け、一方、父は十数年前に胆嚢摘出術を受け、昨年腸管内動脈瘤で入院し最後を看取つて戴き、今年には自分が網膜剥離で失明寸前のところを、外来から緊急の割り込み手術で「一明」を取り留めて戴くという大変なご面倒をお掛けした次第でございます。

実のところを申しますと、自分はここ二十年来健康診断はもちろんの事、ろくにお医者にも掛かつていなかったのが、『主治医』が不在でありましたが、今般の一事で誠に恐縮ながら「上田直子」先生に主治医になつて戴けた事は、先生にとつては迷惑千万な事かもしれません、自分にとつては幸甚この上なき慶事でございまして、向後は何かあれば折に触れ、種々ご相談申し上げたき所存であり、真に心強きことでございます。かといつてデキモノが出てきたと、眼科暗室へ入り込んで先生に見せつけるなどという狼藉は、やはり控えねばなりますまい。

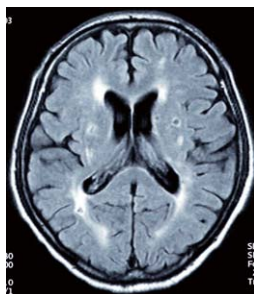
最近のMRI検査について

京都博愛会病院 神経内科顧問 齊田 恭子

今年四月、当院にMRI（磁気共鳴画像）装置が入りました。機種はオランダのフィリップス社製の最新型（1.5テスラ）。横になっているだけで、生体内にある水素原子核の磁気共鳴現象を利用して、生体内の構造変化を詳しく調べられます。X線による検査と違い、放射線被曝はありません。検査中は高い磁場に入るので、検査部位に金属インプラントやペースメーカーなどをつけている人は検査が受けられません（最近の

チタンによる人工異物は問題ない）。検査中、ガガガトントンと音がしますが、全く心配はなく、音に弱い、または閉所恐怖の人は直前に安定剤を少量のんでいれば不安なく受けられます。脳・脊髄・脊椎（首、腰など）、骨関節、身体中の血管、眼科領域の構造や病気による変化、胸部や腹部の変化もよく分かります。血管を詳しく撮影したり、腫瘍、炎症の存在を明らかにするためには、ガドリニウムという造影剤が使われます。これはCTに使用されるヨード系造影剤とちがいで、アレルギー反応による副作用の頻度は非常に少なく安全に使用できます。

1. 脳領域…小さな脳梗塞も発見できます。高血圧症や糖尿病・血中のコレステロールの高い人で、本人が気づいていない脳循環の悪い状態や血管の狭くなっているところ、動脈瘤の存在、小さな脳出血や脳梗塞が見えます。大きな梗塞を起こす前に予防的な治療を開始できる強



脳の断面：知らないでできている小さな脳梗塞



脳血管の状態

い味方です。疑わしい頭痛があるときには、脳腫瘍や転移性脳腫瘍の早期発見も可能です。脳の萎縮の状態から認知障害の診断にも役立ちます。原因不明の脱力やしびれがあるとき、多発性硬化症などの炎症病巣もよくわかります。

2. 整形外科領域…脊柱管狭窄やヘルニア、椎間板やリウマチなど骨関節の炎症・腫瘍などがわかります。肩腕の痛みや座骨神経痛での神経根の圧迫を明らかにしたり、股関節での骨壊死や破壊もわかります。

3. 全身の血管…動脈、静脈系をカテーテルをつかわずに検査できます。足が冷えたり歩くと痛み・しびれるなどして、動脈硬化性の動脈狭窄が疑われるとき、頸部の動脈狭窄や大動脈に動脈瘤があるとき、などの検査が可能です。

ドクター紹介

京都博愛会病院
眼科医長

西山佳寿子先生



昭和四十七年熊本市出身、平成九年久留米大学卒業、熊本大学眼科にて研修後、福岡県北九州市の小倉記念病院、熊本大学、鹿児島県種子島の田上病院で勤務、平成十六年より京都大学眼科医員、平成十七年より二年間滋賀県立小児保健医療センター医長として勤務後、平成十九年四月より京都博愛会病院眼科医長として勤務されています。

上田直子部長の指導のもと地域医療、高齢者医療に少しでも貢献できたと語られています。ご家族は、ご主人と七歳、六歳、一歳の子供さんの五人家族で、家では子育てに奮闘されています。

「まだまだ若輩者ですよ」と謙遜されていますが、眼は輝いています。

看護物語

富田病院に就職して

記念すべき花見物語

富田病院
看護師

田中 たつ子



今年の四月の何日であっただろうか。日付は定かではないが、私は桜が満開である賀茂川に息子と甥っ子を花見に誘った。つれあいや義母も誘ったが結局は二人の予定だけが大丈夫であった。二人には北大路通沿いの北大路橋北西に集合ということにして、花見のついでに食事もするので、お腹を空かせてくるように連絡してあった。集合場所へ着くと息子がすでに自転車で到着していた。

息子は私に「弁当をどこで買いますか」と聞いてきた。橋の近くには弁当屋が二軒あったが、迷ったあげく、お茶と定額弁当三百五十円を三人でそれぞれ選び出発した。しかし息子は弁当のことで、少しすねている様であった。後で聞くと北大路北側にある長谷川レストランの弁当が食べたかったらしい。

次は花見をしながら弁当を食べる場所を探した。なかなか良い場所が見つからない。桜をケイタイで写しながら一通り花見をして、二十分位したところで、三人ともさすがに腹が減ってきた。適当な場所を選んで弁当を食べることになった。

しかし、食べはじめた私たち三人の近くには、何かがうごめいていた。それは小さい虫の集団で、あまりの多さに手で払いのけながらの食事で、会話もとぎれとぎれになり、食事の途中に場所を三ヶ所も移動せざるを得なかった。それでも三人とも腹が膨れたのか、上機嫌で桜の下の非日常の時間の流れに満足した。

そんな中、現実にもどった私は二人に話を持ちかけた。「お母さんの新しい職場を見学しませんか」と。突然の思いつきの誘いに、おどろいた二人は「行きます」と答えてくれた。

「富田病院は橋から数分の所にあり」と説明しながら夕暮れ時を二人を連れて、正面玄関より病院に入った。とても静かだったのを覚えている。いつもふざけている二人も三階に昇って看護師に挨拶をする頃には、真剣なまなざしで緊張していたのがよくわかった。簡単に二階をまわり、病院を後にした。

そして病院を出ると日は沈んで薄暗くなっていた。すると息子は長谷川レストランの前を通ると、思い出した様に、「今

日はこの弁当を食べられなかったの
で、喫茶店に行きたい」と言い出した。
最寄りの喫茶店を知らないの歩きな
がら探すことにした。北大路駅バス
ターミナルに向かう途に一軒、メニ
ュ表に春限定の桜ブレンドコーヒーと掲
げてあった店があった。一気に決まっ
て桜ブレンドコーヒーを注文した。三
人とも桜の花びらが入っていたり、桜
のエッセンスがコーヒーに入っている
と思っていたが、ウェーターに聞いて
みると、コーヒーの調合が違うだけと
いうことで桜にちなんだ一日は終わり
となった。

今から思えば花見の後、二人に職場
を紹介したのは突然で申しわけなかつ
たけれど、何かこれで覚悟が決まった
というより、桜と一緒に私の背中を押
してもらった気持ちになったのは事実
だ。それは看護師経験はあるといっ
ても畑違いのお仕事、訪問看護師から臨
床看護師へ転換する不安やとまどいが、
富田病院に就職して一、二週間の時期
であっただけに、とても緊張していた
からであった。

しかし、それから半年の歳月が過ぎ
た。桜も葉桜から新緑へ、そして緑か
ら黄色へと色づく季節となった。自然
が刻々と変化するのを目のあたりにし
ながら、富田病院でお仕事ができるの
を幸せに思う。記念すべき花見物語は
三人の心に焼きついている。



睡眠時無呼吸症候群と検査について

Q 最近イビキがひどいと言われるのですが、睡眠時無呼吸症候群について教えて下さい。

A 睡眠時無呼吸症候群とい

う言葉は、おそらく多くの人が一度はどこかで聞いたことのある言葉だと思います。睡眠時無呼吸症候群（SAHS）とは、ある臨床検査雑誌では、「睡眠時に十秒以上持続する無呼吸や低呼吸が一時間当たり五回以上観察され、日中の傾眠やその他の自覚症状を伴う疾患」と定義されていました。

つまり、睡眠中に頻回に呼吸が止まったり、通常の半分以下の小さな呼吸（低呼吸）になって必要な酸素を取り入れる事ができなくなるために引き起こされる病気であると言えるかもしれません。

そのような異常な睡眠状態では、血液中の酸素飽和度がかなり低下している場合があり、それによって不整脈を引き起こしたり、心不全の原因となることもあるようです。また、そのような状態を放っておくと心筋梗塞や脳梗塞になり

やすいとも言われています。睡眠時無呼吸症候群は日本人の二〜三パーセントもいるとのことでした。

また、症状は、大きなイビキ、昼間の強い眠気、起床時の頭痛、夜間の頻尿、集中力の低下、感情が不安定になるなど、さまざまなようです。また、強い眠気のために仕事に支障を来したり、居眠り運転による交通事故の発生率を高めたりするなどの社会生活にも重大な悪影響を引き起こすこともあります。（国内では、何年か前に起きたJR山陽新幹線の運転士による居眠り運転事件、外国では、スペースシャトルチャレンジャーの打ち上げ事故、スリ―マイル島の原子炉爆発事故、アラスカ沖の巨大タンカー事故など）

睡眠時無呼吸症候群



の原因となる要因としては、肥満、扁桃腺肥大、糖尿病、甲状腺機能低下症などがあげられていますが、その中で最も多いのは「肥満」であることがわかっています。

睡眠時無呼吸症候群のほとんどは閉塞型（気道が塞がってしまうことによって呼吸が止まる）で、その症例の七〇パーセントに肥満の合併があるようです。

そのような訳で、先に述べたような自覚症状があったり、家族や友人などから大きなイビキや呼吸が時々止まっていることを指摘された場合には、放っておかず寝ている時の呼吸の状態がどのような

になっているのかを、まず調べてみるのが良いかもしれません。当院では、その目的で終夜睡眠ポリグラフ（簡易スクリーニング検査）を行っています。検査を受ける方は、呼吸の動きを見るためにお腹に小さな呼吸セ

ンサーを付け、血液中の酸素飽和度を調べるためにパルスオキシメーターと呼ばれるセンサーを片方の手の指先に付けます。

また、イビキを感じるセンサーをのどと鼻の下に付けた状態で一晩眠っていただくことになります。可能な場合は当院で取り付けの手順や注意事項などについて説明させていただいた後、自宅で装着手順ビデオで見ながらご自身で装着していただき、慣れた布団やベッドで普段通り朝まで眠って検査を行うこともできます。（この方法だと日常生活がもしそうであればアルコールなども摂取していただくことができます）

閉塞性睡眠時無呼吸症候群は心疾患および脳血管疾患を高率に合併することがわかっています。また、虚血性心疾患は未治療の閉塞性睡眠時無呼吸症候群の三五〜四〇パーセントに合併するとも言われていますから、先に述べたような症状を無視して放っておくのは賢明なことではないかもしれません。

昼間にすごく眠い、熟睡感がないなどの自覚症状のある方は一度医師に相談してみられるのはいかがでしょうか。



笑顔いっぱい 元気いっぱい!!

デイケアセンターとみた

富田病院の北隣「安楽荘」の地に、本年五月、系列の富田産婦人科病院「デイケアへいあん」が「デイケアセンターとみた」として新築移転し、半年が経ちました。「デイケアセンターとみた」は、六十五歳以上の方及び特定疾病により介護保険の要介護認定あるいは要支援認定をお持ちの方が、日帰りで利用する「通所リハビリテーション施設」です。利用者の皆様の心身状態やご希望、自宅の状況等を考慮したりハビリをする事が出来ます。また、「自分で出来ることは自分でする」生活リハビリがとても大切ですので、皆様が主体的に過せるよう、日常生活で困難な部分を職員がお手伝いいたします。

プログラムとしては、個別リハビリ、入浴、製作活動、レクリエーションや、運動会等の季節行事などもお楽しみいただけます。

午前中、デイケアに到着された皆様はまず、健康チェックを済ませた後、それぞれの活動に参加されます。体の状態や「」が出来るようになりたい」等のご希望に合わせて理学療法士・作業療法士等とのリハビリ、脳トレ・ニンゲ（クロスワードパズル等）や、手作業に取り組まれます。昼食前に

は集団体操・嚥下体操の時間もあります。

ご家庭で入浴が困難な方については、お身体が不自由な方でも、シャワーチェアやリフト装置を使用することで、安心して入浴していただくことができます。プライバシーを確保できる一人用の浴槽や、二～三人が浸かれる大きな浴槽があります。

富田病院栄養科による昼食は、旬の京野菜や新鮮な肉・お魚等こだわりの食材を使い、温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態でお出ししています。季節感を味わえる献立や行事食などもあり、皆様に大変好評です。また、減塩食や糖尿食などの治療食への対応や、噛みにくい方飲み込みに



くい方への刻みや柔らかか食むせやすい方への配慮もいたします。

午後は、しばらく昼寝をされる方、おしゃべりに花が咲くグループや、リハビリをされるなどそれぞれに過されます。その後、集団での創作活動、体を使うゲーム等をご一緒に楽しんでいただき、おやつ時間となります。手作りのお菓子や季節のフルーツ盛り合わせ等、皆さ喜んで召し上がり、楽しみにしていただいております。

そして「一人では体操も出来ないけれど、リハビリしてもらおうと体の調子がいい」「家にいてると誰としゃべることがないし、ここに来ると楽しい」「助かってます」など皆様からのお声をいただくことで、職員も、「皆様のお役に立ちたい。頑張ろう!」との力をいただいています。デイケアへのご質問、ご利用希望等ありましたら、お気軽にお声掛け下さい。職員一同お待ちしております。

「ホームページ」リニューアルのご案内

昨年11月1日に京都博愛会病院・富田病院・訪問看護ステーション「はくあい」のホームページをリニューアルし、新たにデイケアセンター「とみた」のホームページを追加、各内容をさらに充実させましたので、ぜひ一度ご覧ください。



社会福祉法人 京都博愛会

京都博愛会病院

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山 1

TEL **075(781)1131**

URL <http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai/>

訪問看護ステーションはくあい

〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山 1

TEL **075(781)2711**

URL http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai_nursing/

富田病院

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56

TEL **075(491)3241**

URL <http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita/>

デイケアセンターとみた

〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69

TEL **075(491)0700**

URL http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita_care/